

第8回東日本クラブセブンズ2017 実施要項

1. 名 称 第8回東日本クラブセブンズ2017

学生クラブ部門大会

2. 主 催 関東ラグビーフットボール協会

3. 主 管 東京都ラグビーフットボール協会

4. 日 程 2017年6月25日(日)

5. 場 所 駒沢補助競技場

6. 出場チーム 関東協会管下都道府県協会登録学生クラブ

7. 参加資格

(1) 2017年4月30日現在、各都道府県ラグビーフットボール協会にチーム登録されたクラブチーム。

(2) 出場クラブは、公認コーチ(新スタートコーチ以上)によって統率されており、安全推進責任者が在籍していること。

8. 選手資格

(1) 本大会の選手資格は、公益財団法人日本ラグビーフットボール協会「日本協会規約」及び、その他の施行細則に抵触しない者とする他、以下の特則を遵守すること。

(2) 選手は満18歳以上の者とし、高等学校在学中(定時制を含む)の者の参加は認めない。

(3) 2017年4月30日までに日本ラグビーフットボール協会へ「競技者個人登録」を完了した者に限る。

(4) 他のチームとの二重登録は認めない。

(5) 公益財団法人スポーツ安全協会または同等の「スポーツ安全保険」に加入していること。

(6) その他、選手資格に疑義がある場合には、関東ラグビーフットボール協会に於いて裁定する。

(7) 各チームは選手兼任でない「チーム競技委員」を1名選出すること。この者が中心となって大会運営を行なう。

9. 競技規則

(1) WR 制定の「競技規則(2016-2017)」＜7人制競技規則＞による。

(2) 試合時間は7分ハーフ(ハーフタイム2分以内)とする。

(3) 同点の場合には以下の方法で上位進出権を決める。

①トライ数の多いチーム。

②トライ数が同じ場合には、トライ後のゴール数の多いチーム。

③上記で決定できない場合には抽選による。

なお、決勝戦については、5分以内の延長戦を実施し、それでも勝敗が決まらない場合には双方を優勝とする。

※リーグ戦については、別途勝敗方法を定める。

10. 罰 則

本大会で生じた不規律については、大会実行委員会(関東協会クラブ委員会)、及び関東協会理事会において裁定する。

11. 顕彰

優勝チーム・準優勝チームを表彰する。

12. 費 用

(1) 大会参加料=20,000 円

(2) その他交通費等、試合中に発生した負傷等の医療費は、各チームの負担とする。

13. 出場手続きと問い合わせ先

上記出場チームは所定の出場申込書と選手登録用紙を作成し、**6月9日(金)(必着)**までに以下のあて先までメールにて送付する。なお、関東協会事務局では問い合わせに対応していないので、かならず下記担

当者まで問い合わせしてください。

関東協会クラブ委員会 東日本クラブセブンズ学生クラブ運営担当
担当者及びメールアドレスは各学生クラブに連絡済みの詳細参照。
☆メールの件名は「東日本クラブセブンズ2017・参加申込書」とすること。

＜参加上の諸注意＞

1. 大会実施細則

- (1) 試合形式は、参加チーム数により別途大会実行委員会にて決定する。
- (2) 事前に23名以内で選手登録を行なう。(当日の変更可)
- (3) 当日の試合ごとの登録選手は12名以内とし、その中から選手の交替／入替へは5名以内とする。(7人制競技規則による)
- (4) 選手の交替(負傷交替、入替え、出血の一時的交替)は、必ずチームの交替指示者から本部席の競技役員に告げ、レフリーの許可を得て入退出すること。
- (5) 第1試合の30分前に、当日の登録選手全員(1～23番)のドレスチェックを行う。ドレスチェックを経た上で、選手は原則終日同一の背番号のジャージを着用する。
- (6) **出場選手全員は、統一されたジャージ、パンツ、ソックスを着用すること。**
- (7) 各チームは二組以上のジャージ(1st、2nd)を用意すること。(ジャージごとの背番号の変更は可)
- (8) サポーター類を着用する場合にはパンツと同色の物を使用すること。但し、白・黒・紺色のアンダーパンツ、サポーター類は、いずれのパンツにも使用することが出来る。
- (9) ヘッドギア、ショルダーパットに色規制はないが、＜IRBマーク＞の付いたものを着用する。ドレスチェックは型番などではなく、IRBマークの有無だけで判断を行う。
- (10) ジャージの袖丈より長いアンダーウエアは、ジャージと同色または白・黒・紺色のものを着用する。
- (11) プレードタイプ(波型)のスパイクは着用できない。

2. ラグビーマナー

- (1) 以下の着こなしに注意してください。
 - ・ ソックスはきちんと上げる。試合中ずり落ちないようにテープ等できちんと止めること。
 - ・ パンツの上に出たジャージは、注意してパンツの中に入れる。
 - ・ ジャージのエリを内側へ折り込まない。
 - ・ ジャージのソデを極端にたくし上げたり、テープで止めたりしない。
 - ・ 試合会場への往復の身だしなみに気をつけること。
- (2) タッチジャッジ及びインゴールジャッジはジャージ、パンツ、ソックス、スパイクを着用すること。
- (3) 水係り、ボール係りはスタッフとして動きやすく、ふさわしい服装をすること

* 大会の諸注意事項、その他の連絡事項は、参加申し込みのあったチーム宛て連絡する。

* 組み合わせは、参加チーム数によって変動する。